

プラネタリウム

「まわる星と、かわる季節」

季節はなぜ変わるの？見える星座が変わるのはどうして？カギを握るのは地球の“回転”です。かわる季節と、まわる星の関係ををご紹介します。

12/26 [木] 4/13 [日]
14:30～15:25
※土日祝・冬季は11:30～12:25も放映

プラネタリウム

「星空マルシェ ～解説員による星空解説 宇宙の話～」

気軽に観られる生解説のプラネタリウムです。今夜の星空や話題の天文現象などをお話します。

1/15 [水]
平日のみ放映(冬季を除く)
15:50～16:30

キッズプラネタリウム

「きらきら☆こんやのおほしさま」

今夜空を見上げると、どんな星や星座が見えているかな？みんなであいっしょに星を見よう。

土日祝・冬季のみ放映
10:30～11:05

プラネタリウム

「星降るクリスマス」

毎年やってくるクリスマス。ツリーの起源や「クリスマスの星」にまつわる伝説をお話します。

12/25 [水] まで
14:30～15:25
※土日祝、12/24・25は11:30～12:25も放映

大型映像

「すみっコぐらし ひろい宇宙とオーロラのひかり」

すみっコたちと一緒に星空を巡る旅に出かけよう。

好評上映中
平日 15:50～16:30
13:15～13:55
土日祝・冬季 15:50～16:30
※1/15からは土日祝・長期休暇期間のみ上映

平日(冬季を除く)		土日祝・冬季(12/24～1/6)	
10:30～	学習利用団体	10:30～	キッズプラネタリウム
11:35～	学習利用団体	11:30～	プラネタリウム
13:00～	学習利用団体	13:15～	大型映像「すみっコぐらし」
14:30～	プラネタリウム	14:30～	プラネタリウム
15:50～	～1/10(金) 大型映像「すみっコぐらし」 1/15(水)～ プラネタリウム「星空マルシェ」	15:50～	大型映像「すみっコぐらし」



プラネタリウムは
今夜の星空解説と二部構成です。

MAP



← 一方通行

利用料金表

	大人	中人 (高校生)	小人 (0歳 ～中学生以下)	団体 (30名以上)
常設展入場料	600円	300円	無料	浜松市・湖西市に所在の団体 →左記料金より3割減免(割引)
常設展入場料+プラネタリウム または大型映像1回分観覧料	1,100円	550円	無料	その他地域に所在の団体 →左記料金より1割減免(割引)
常設展入場料+プラネタリウム または大型映像2回分観覧料	1,300円	650円	無料	※団体でのご利用は、ご利用日の 2週間前までにご予約ください。

※プラネタリウム・大型映像の観覧には常設展入場料が必要です。※70歳以上の方は無料です。年齢を確認できるものをお持ちください。※身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳等をお持ちの場合は、ご本人と介護者(1名)の入場料および観覧料が無料です。(手帳をご提示ください。)※授業の一環で利用する場合の引率者は減免(無料)の対象です。

※小学3年生以下の入場および観覧の際には必ず保護者の同伴をお願いしています。

※駐車場は、周辺の有料駐車場をご利用ください。提携駐車場をご利用の方は、チケットご購入時に駐車券をご提示ください。

サポーター会員

浜松科学館を応援・支援
いただいている
サポーター会員の皆様です

共和レザー／スズキ／ヤマハ／ヤマハ発動機／ローランド／静岡銀行／遠州信用金庫／JAとびあ浜松／佐鳴予備校／静岡県西部生コンクリート(協)／セキスイハイム東海／
太平洋サービス／中村建設／ガリバー住吉バイパス店／河合楽器製作所／本田技研工業／浜松磐田信用金庫／アクトサービス／朝日住宅／飯田組／うなぎバイパス／
エンケイ／遠州鉄道／エス・ビー・エム／加藤特許商標事務所／社会福祉法人 公友会／サウアエナジー／ザザシティ浜松／シービーエム／システック／
社会保険労務士法人 村松事務所／須山建設／セイブ自動車学校／ソフトプレシ工業／ソミックグループ／大和工芸／中部印刷／ティボー／天龍製鋼／東邦液化ガス／
中村組／日管／ネットワール／ハマキョウレックス／浜松駅ビル メイワン／浜松学芸中学校・高等学校／浜松聖星高等学校／浜松ヤナセ／ブライムエリート／
丸八不動産グループ／三井工業／山崎電機産業／吉和浜田ビル／ラビット急行／リサイクルグリーン／ルーム浜松

COMPASS

コンパス

冬の企画展「みんなで熱中!ものづくり2024」

12～2月のイベント情報 浜松ミクロ散歩
プラネタリウム・大型映像番組情報

vol.25

2024 Winter



2024 12 ~ 2025 2月 イベント情報

※12/29～1/3は年末年始の休館となります ※各イベントやプログラムは予告なく中止になる場合があります。また、混雑具合によってはお待ちいただく場合があります。

観察

実験

工作

展示

その他

申込不要

お申込不要です

当日受付

当日会場で受付を行います

事前申込

事前のお申込が必要です

事前申し込みのイベントについて

マークのついたイベントは事前申し込み制です。応募期間中に、右のQRコードからご希望のイベント記事に移動してお申し込みください。
※応募多数の場合は抽選となります ※当選の方は締め切り後、1週間以内にメールで連絡します

ミニワークショップ

時間 13:00～15:30(所要時間10～15分程度)

会場 みらいーらルーム 定員 なし ※別途常設展入場料が必要です

12/17火
～12/28土

葉脈標本のしおりをつくろう

美しい葉脈の形を観察しながら、読書はいかがでしょうか？

1/4土
～1/19日

ベアリングゴマ

機械の部品にも使われる「ベアリング」を使ったコマづくりに挑戦しよう！

1/21火
～2/2日

カッティングマシンでオリジナルステッカー作り

デジタルアプリケーションを体験！描いた絵があつという間にステッカーになるよ！

2/4火
～2/16日

綿花で「シマエナガ」をつくろう

サイエンス農園で収穫した「綿花」を使って、フワフワのシマエナガをつくろう！

2/18火
～3/2日

青色LED万華鏡

中をのぞくと、まるで無限に広がる青色の世界！?光の反射を使った万華鏡づくりに挑戦しよう！

12/22日

浜松市水道文化財等デジタルツアー

主催：浜松市上下水道総務課

バーチャルの旧住吉浄水場ポンプ室を舞台にしたシューティングゲームなどができます。

時間 11:00～16:00 会場 サイエンスラボ

定員 なし 対象 どなたでも 参加費 なし

1/4土～6月

1/11土～13月

コマの科学を楽しもう

お正月遊びの1つであるコマを体験しよう。回転にはたくさんの科学が隠されています。

時間 9:30～12:00 会場 みらいーらルーム*

定員 なし 対象 どなたでも 参加費 なし

1/18土

電磁石でゆらゆらUFO

コイルに電気が流れると電磁石になる性質を利用して、UFOが動くおもちゃをつくろう。

時間 ①10:30～②13:30～(各回45分程度)

会場 サイエンスラボ 定員 各回12組

参加費 1組300円 申込期間 12/21～1/4

1/26日

青色LEDを使った電子楽器PBトーンを作って演奏しよう！

共催：日本ソーラービークル協会「笑輪」実行委員会、浜松市楽器博物館
協力：静岡県立城北工業高校 / 日立技術会サイエンス夢クラブ / 公益社団法人東京応化科学技術振興財団 / 静岡県地球温暖化防止活動促進センター

光との距離によって音程が変えられる楽器です。完成した後は、みんなで合奏にも挑戦します。

時間 13:00～休憩を入れて3時間程度

会場 ホール

定員 30組

参加費 500円

対象 小学4年生～中学生

申込期間 12/22～1/12

2/14金

大人のための健康講座Healthy Training & Lunch

協力：Kitchen KOPPE

筋トレ未経験な方におすすめな講座です。お家でもできる簡単なトレーニングを科学的に紹介！運動の後は美味しいヘルシーランチを楽しみましょう。

時間 11:00～12:30

会場 セミナールーム、カフェスペース

定員 15人(最小催行人数10人)

参加費 2,000円 ※ランチ代込み

対象 18歳以上

申込期間 1/17～1/31

2/4火
～2/16日

MENKA Fair 2025

「ものづくりのまち・浜松」の原点といえる「綿花」。種とり、糸紡ぎ、紙芝居…色々な体験で綿花を知ろう！

時間 種とり体験、糸紡ぎパフォーマンス、紙芝居は不定期です。ウェブサイトをご覧ください。

会場 みらいーらルーム、みらいーらステージ、ギャラリー

定員 なし 対象 どなたでも

参加費 なし ※ミニワークは別途200円

2025年3月オープン予定の館内一部リニューアルが進んでいます。「自由に楽しみ、“面白そう”があふれる広場」をビジョンに、さまざまな人が楽しく過ごせる場所を目指しています。工事が終わった箇所は一部運用中です。ご来館の際は、ぜひご利用ください！

浜松科学館

展示リニューアル進行中！

進捗などの詳細はこちら！

2025年3月オープン予定の館内一部リニューアルが進んでいます。「自由に楽しみ、“面白そう”があふれる広場」をビジョンに、さまざまな人が楽しく過ごせる場所を目指しています。工事が終わった箇所は一部運用中です。ご来館の際は、ぜひご利用ください！

7回

遠州織物

「もっと浜松のこと知りたい!」好奇心旺盛なスタッフが科学館を飛び出して浜松各地を訪問。訪問先で出会った方々とふれあい、こだわりの商品や名物などを科学館の電子顕微鏡で観察して、ミクロから浜松を探っていく企画です。今回は「古橋織布」で取材した遠州織物をご紹介します。

はだ 肌ざわりが異なる3種類の生地を拡大してみると…

綿

浜松の暖かく水はけの良い環境を活かし、江戸時代から綿花の栽培が盛んに行われました。そして織物産業が興り、遠州織物が誕生しました。私たちの生活にとっても身近な綿織物。生地を拡大すると、繊維の形はホースのような丸形ではなく、きしめんのようには扁平でよじれています。この天然のくせによって繊維同士が絡まりやすく、糸にするのに適しています。また、繊維と繊維の間に程よい隙間が生まれ、吸水性や通気性が良い特徴があります。

ウール

ウールとは何でしょうか？生地を拡大すると、繊維に細かい縞模様がありました。これは哺乳類の毛の特徴である「キューティクル(毛小皮)」です。ウールの原料の主流はヒツジの毛です。生地の中でも特に保温性が高く、冬物のセーターなどに使われます。

綿+竹

綿に似ていますが、複数の繊維が合わさって一本の繊維になっているように見えます。これはバンブーコットンと呼ばれ、綿に竹の繊維を織り交ぜて作られた糸です。竹は綿に比べて栽培する際に少ない水で育ち、農薬も必要ないことから環境に優しい素材として近年注目されています。優しい色合いで、肌触りはサラサラとしています。

いろいろな系の種類と織り方

下に並べられた写真は、すべて綿を素材にした生地です。系の一本一本が細い生地・太い生地、強くよれた系の生地、あえて隙間を作った生地、隙間無くぴっちりと織られた生地…。古橋織布さんでは昔ながらのシャトル織機を用いながら、系の種類や織り方を工夫することで、さまざまな肌触りの生地を生み出しています。ぜひ手にとって楽しんでみてください。

(イラスト・文 浜松科学館 小粥隆弘)

協力

古橋織布有限会社

昔ながらの「シャトル織機」を使用した製法で、やわらかな風合いの織物を製造している。

noteも更新中